

東洋陶磁学会 第四十三回大会のお知らせ

新秋の候、会員の皆様には益々ご清祥の事と存じます。

この度、平成二十七年度の大会を左記のとおり岡山で開催致します。
奮つてご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

*日 時 平成二十七年十月三十一日（土）・十一月一日（日）

11日（月）：現地観学会（貸切バス）

*会場 岡山県立美術館（岡山市北区天神町八一四十八）
<http://www.pref.okayama.jp/seikatsukenbi>

*共催 備前市・備前市教育委員会

*後援 岡山県・岡山県教育委員会・岡山県郷土文化財団

*テーマ 「備前焼—過去と未来を考える—」

*日程

十月三十日（土）十二時三十分より受付 午後一時開会

・東洋陶磁学会常任委員長挨拶

・備前市長挨拶

・岡山県立美術館館長挨拶

・記念講演「備前焼の伝統と創造」

・研究発表

・「備前焼の編年」

・「備前焼の流通」

・「備前焼類似製品を焼いた窯」 井上靖子・赤井夕希子

・見学：岡山県立美術館常設展「岡山の美術5期」 福富 幸

・懇親会 午後五時三十分、於・マルパルク岡山

十一月一日（日）午前九時四十五分より受付 十時より発表

・研究発表

・「桃山大窯の発掘」 石井 啓

・「近世都市江戸出土の備前焼」 鈴木 裕子

・「備前焼の水指」 下村奈穂子

（昼食・各自） 上西 節雄

・「金重陶陽の業績とその評価」 唐澤 昌宏

・「日本伝統工芸展に見る備前焼」 （移動・徒歩）

・見学・岡山県立博物館特別展「破格—桃山備前—」重根弘和

十一月一日（月）伊部～閑谷学校方面バス見学会

九時・岡山県立美術館前出发（貸切バス）→十時・国指定史跡
備前陶器窯跡（伊部南大窯）見学→十一時・伊勢崎淳工房及び
窯見学→昼食・備前焼伝統産業会館にて→十三時・閑谷学校

（国宝・重要文化財の建築群）見学→十五時発・バス岡山駅へ→
十六時・岡山駅にて解散

*交通

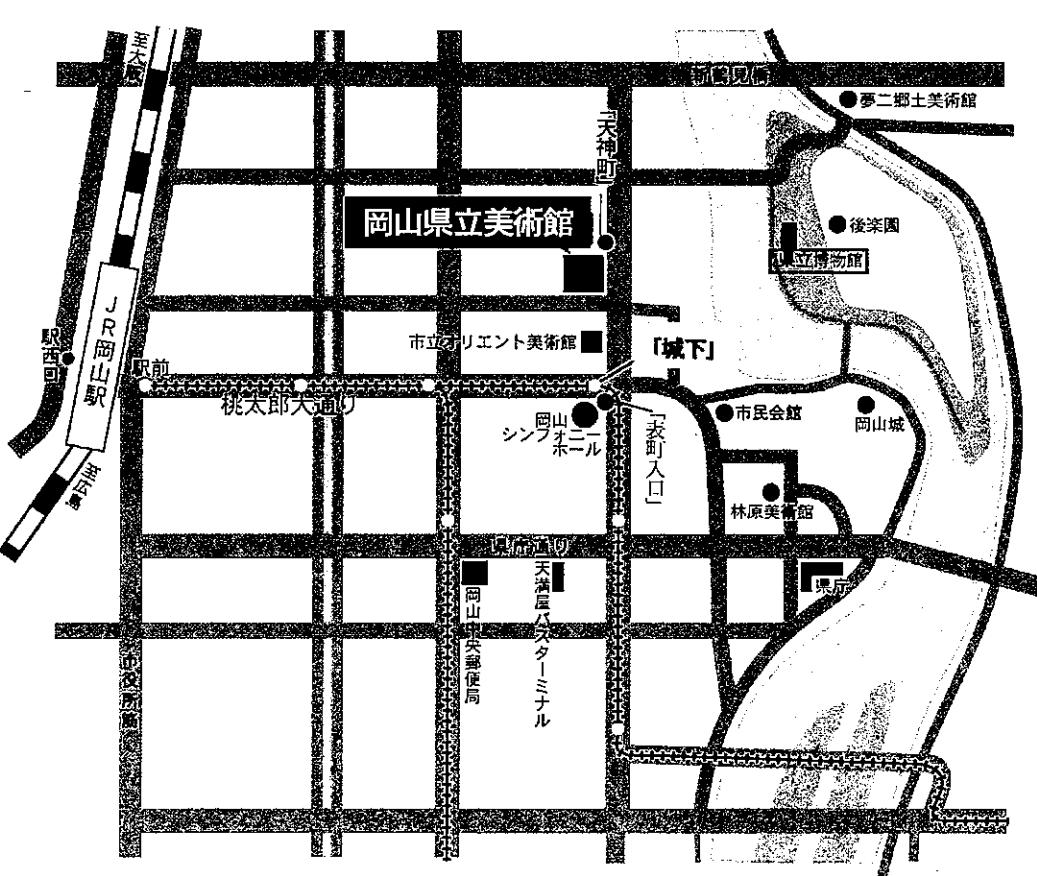
・岡山県立美術館（岡山市北区天神町八一四十八）

・JR 岡山駅より徒歩十五分

・路面電車 岡山駅前電停1番乗場・東山行「城下」下車徒歩三分

・岡電バス 岡山駅バスターミナル1番乗場・藤原団地行
「天神町」下車すぐ

・宇野バス 岡山駅バスターミナル 番乗場・四御神・瀬戸駅
片上方面行「表町入口」下車徒歩三分



[注意]

- ・参加申込は十月十五日迄に、振込用紙にてお願い致します。
- ・発表の演題および順序が変更される場合があります。
- ・「発表要旨」を大会前にホームページに掲載いたします。

東洋陶磁学会

101-100七四 東京都千代田区九段南一-五-六

りそな九段ビル五階 K.S.フロア

電話・FAX 03-3211-3191-1111-11

<http://homepage3.nifty.com/toyotoji/>

*費用

・大会参加費（参加者全員） 二、〇〇〇円

・懇親会費（十月三十一日・申込者のみ） 六、〇〇〇円

・バス見学会費（十一月一日・申込者のみ・昼食含む）